

地質サイトカード

カードNo.		A-③-8	通しNo.	31	作成日	2024/7/19	
サイト名		ほうだ はしよくだな 法田の波食棚					
基本情報	エリア	島根半島 探検サイト					
	区分	☒ 地質・地形		☐ 生態	☐ 文化		
	利用価値	☒ 科学		☒ 教育	☐ 観光・ツアー		
	所在地	松江市美保関町諸喰法田					
	アクセス	松江だんだん道路川津ICから約20km、約35分。法田の集落から海岸に抜けて観察できる。					
	周辺施設	☐ トイレ ☐ 売店 ☐ 飲食店 ☐ 駐車場(台) ☐ ウォーキングコース ☐ サイクリングコース ☐ 観光施設()					
	看板整備						
	留意点					位置情報	e-2
保護・保全	法規制・関連団体等	大山隠岐国立公園					
	保全メモ						
サイトの解説	みどころ	淡水～汽水成の古浦層と深海成の黒色泥岩からなる成相寺層との境界。					
	地質・地形	法田海岸には波により地層が侵食されて形成された波食棚が広がっており、大潮の干潮時には一面に地層が観察できる。ここには古浦層最上部と成相寺層最下部が分布する。下位の古浦層は凝灰質砂岩、凝灰質泥岩、及び凝灰岩からなり、凝灰質砂岩からはシジミの化石が多産する。また、巣穴などの生痕化石やカキの化石も産出し、汽水環境が推定される。成相寺層は主に黒色頁岩よりなり、一部葉理が非常に顕著で魚の骨化石が産出し、地層が複雑に曲がりくねったスランプ構造も観察できる。黒色頁岩には10cm程度の大きさの石灰質ノジュールが豊富に含まれている。この頁岩からは深海棲の底生有孔虫化石や稀に二枚貝化石などが産出する。波食棚には、多くの小規模な断層も観察できる。					
	歴史・文化 生物・生態 等						
写真・図等							
参考文献		鹿野和彦・吉田史郎(1985)境港地域の地質、山内靖喜ほか(1980)島根半島の中新統、日本地質学会第87年総会・年会、見学旅行案内書、第2班、39p					